

〔短期特別研修〕

地域が抱える住まいとまちづくりの政策課題 に対する金融の活用方法

＜企画・実施＞

政策研究大学院大学（GRIPS）＆住宅金融支援機構（JHF）

2025 年

①10月20日（月）～24日（金）オンライン

②11月17日（月）～21日（金）オンライン or GRIPS



住まい・まちづくりに関する課題や最新の政策・事例を学びながら、地域の課題に対する金融を活用したソリューションを考える5日間の研修。

- －各分野の学識者、最前線で活躍する実務者、政策立案や実施を担う行政官による講義（今年は黒田東彦前日銀総裁の講義も予定）。
- －グループディスカッションを通じて、参加者とともに、地域課題の共有、アイデア・ソリューションを検討（GRIPS 教授＆JHF 職員もサポート）。

人材の育成、最新の政策・事例の情報収集、具体的なソリューションの検討・ブラッシュアップ、参加者・講師等とのネットワークづくりなど、皆様それぞれの目的やニーズにあわせてお気軽にご参加ください。



短期特別研修事務局：

政策研究大学院大学 まちづくり政策コース
村川（担当教授）、土屋

tel: 03-6439-6197

mail: oneweektraining2025@gmail.com

<https://www.grips.ac.jp/jp/training/domestic/#chiiki>



〔短期特別研修〕

地域が抱える住まいとまちづくりの政策課題に対する金融の活用方法

研修のコンセプト

- ・ 空家の増加、住まい・公共施設の老朽化、災害の頻発化・激甚化など、地域社会を取り巻く課題は増加・変化を続けています。
- ・ 課題に対応すべく、空家対策、マンション適正管理、コンパクトなまちづくり、PPP/PFIなどの様々な政策の立案・バージョンアップが進められています。
- ・ 効果的かつ実効性のある解決策を立案・実行するためには、資金や地域資源に関するノウハウやネットワークを有する地域金融機関と行政が連携することが重要です。
- ・ この研修を通じて、住まい・まちづくりに関する政策・金融の知識・実践事例を幅広く学ぶとともに、地方公共団体と地域金融機関の職員がコミュニケーションをとりながら、課題解決に必要な政策提案能力を養成します。

対象者

- ・ 地方公共団体にお勤めの方
- ・ 地域金融機関（地方銀行、信用金庫、信用組合、系列シンクタンク等）にお勤めの方
※ご経験は問いません。

<定員>

各回15名程度（最大で各回30名まで）

日程 / オンライン・会場

- ①10/20（月）～10/24（金）9:00 - 16:20 オンラインのみ
 - ②11/17（月）～11/21（金）9:00 - 16:20 オンラインまたはGRIPS学内
どちらも同じ内容です。ご希望の日程をお選びください。
- ※②について学内の参加希望が10名に満たない場合はオンラインのみとなります。

<オンライン>

Zoomを使用

<現地の会場>

政策研究大学院大学（東京都港区六本木）

<オンデマンド講義>

一部の講義はオンデマンドの事前学習となります。

※対象講義は次ページをご覧ください。



カリキュラム

	1限 (9:00~10:30)	2限 (10:40~12:10)	3限 (13:10~14:40)	4限 (14:50~16:20)	
月 10/20 11/17	前半:開講式/後半:特別講義 【特別講義】 政策研究院シニア・フェロー 黒田 東彦	空家対策の取組事例と 金融課題	マンション管理・再生と 金融課題	自治体における空家対策の 取組事例	
火 10/21 11/18	金融に関する基礎知識	住宅ローン概論	民間都市開発・まちづくり の金融支援制度	地域の住まい・まちづくりと 機構の商品・サービス 住宅金融支援機構 ***** 「グループ討議」①	
水 10/22 11/19	官民連携事業の金融支援 (PPP/PFI)	住宅耐震化の促進と 改修補助金政策	「グループ討議」②	「グループ討議」③	17時まで 自習や 質問等にGRIPS 教授等が対応し ます。(希望者)
木 10/23 11/20	災害復興と金融対応事例	ファイナンスの基礎と PPP/PFIの要点	「グループ討議」④	「グループ討議」⑤	
金 10/24 11/21	受講者発表会			閉講式	

オンデマンド 事前学習	都市・住宅の法令・政策基礎 政策研究大学院大学教授 村川 奏支	都市政策の現状 国土交通省都市局	住宅政策の現状 国土交通省住宅局	住宅マーケットの調査研究
----------------	---	-------------------------	-------------------------	--------------

【政策一般】

- 特別講義：黒田東彦シニア・フェロー（前日銀総裁）による地方自治体と地域金融機関の連携に関する講義
- 都市・住宅の法令・政策基礎：本研修担当教授による研修全体に係る法令・政策についての紹介
- 住宅政策の現状：国土交通省担当官による住宅政策の最新情報の紹介・解説
- 都市政策の現状：国土交通省担当官による都市政策の最新情報の紹介・解説

【金融一般】

- 金融に関する基礎知識：金融に関する各種用語や基礎を分かりやすく解説
- 住宅ローン概論：住宅ローンの仕組みについて解説
- ファイナンスの基礎と PPP/PFI の要点：プロジェクトファイナンスと民間投資、PPP/PFI の要点を解説

【各種政策・実践事例】

- 空家対策の取組事例と金融課題：空家とその対策の現状、活用・発生抑制策や関連する資金調達
- 自治体における空家対策の取組事例：地方自治体における空家対策の具体的な実践事例
- マンション管理・再生と金融課題：マンション管理・改修等の現状と対策、計画的な資金確保策
- 官民連携事業の金融支援：PPP/PFI の概要とまちづくりでの活用、地域金融機関等の関係機関の役割
- 民間都市開発・まちづくりの金融支援制度：民間都市開発推進機構による金融支援と実践事例
- 住宅耐震化の促進と改修補助金政策：耐震化を促進する具体的な手法と資金確保
- 災害復興と金融対応事例：地方自治体における被災の経験と復興のための具体的な金融活用事例

【マーケット分析】

- 住宅マーケットの調査研究：取引データを活用した不動産の価格決定要因の分析（Excel による回帰分析）

【グループ討議・受講者発表会】

- ★ 5名程度のグループに分かれて課題共有、政策・金融を活用した具体的な解決策を検討（JHF 職員と GRIPS 教授がサポート）
- ★ 講義・グループ討議を踏まえ、政策課題の解決方法を各自から発表（講師等から各受講者に講評コメントあり）

- は「オンデマンド」対象の講義で10月から視聴できる予定です。
- ★ はライブで行います。

受講者の声 (2024 年度)

- 幅広くまちづくりに関わる内容が知れた点がよかった。
- 官と民の架け橋となる金融の重要さを理解できた。
- 補助金以外にも効果を高める金融施策があることがわかったのがよかった。
- 各地域の課題とその対応策について学ぶことができ、たいへん有意義でした。
- 実際の自治体の取組について、あらゆる手段を駆使し、日々努力していることが理解できた。
- 良い刺激になりました。参加者の課題を聞くことも視野を広げるきっかけになりました。
- 初めてのオンラインでのグループ討議を経験しましたが、スムーズに討論を進めることができた。

〔受講者の関心分野の例〕（受講者の発表タイトルより）

- 地域活性化・移住促進資金の制度新設
- 中心市街地における空家を活用したエリアマネジメントの促進
- マンション管理ソフト施策の強化
- 低未利用地を活かすエリアマネジメント支援
- 空家を活用した地域発展と金融施策
- 山間部地域における住宅の耐震化
- 市営住宅空き家活用—新たな魅力創出
- 子育て世帯・移住と連動した中古住宅・空き家活用
- 街なか居住促進、子育て住環境づくり

お申込み方法

- 「受講申込票」に必要事項を記入の上、短期特別研修事務局までメールでお送りください。
- 「募集要項」、「受講申込票」は下記の GRIPS の研修ホームページから入手できます。
- 受講費用：15,000円(税込み)

短期特別研修事務局

政策研究大学院大学 まちづくり政策コース

村川（担当教授）、土屋

tel: 03-6439-6197

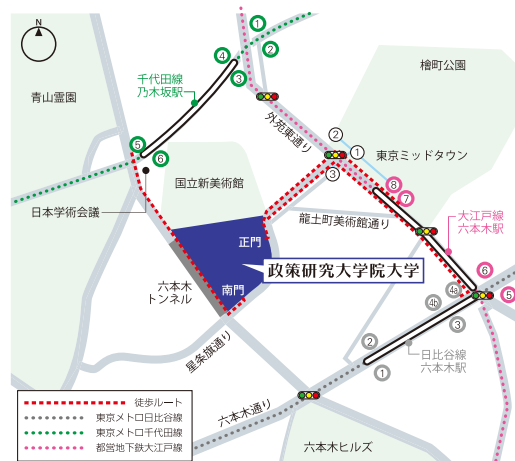
mail: oneweektraining2025@gmail.com

研修HP <https://www.grips.ac.jp/jp/training/domestic/#chiiki>



政策研究大学院大学（GRIPS）

政策研究大学院大学は、政策及び政策の革新にかかわる研究と教育を通して、我が国及び世界の民主的統治の発展と高度化に貢献することを目的として、1997年に開学いたしました。学部を持たず、大学院レベルの教育と研究に特化した、国立の大学院大学です。キャンパスは東京・六本木に位置し、50を超える国と地域からの留学生が学んでおり、日本人学生も中央省庁や地方自治体をはじめとした多様なバックグラウンドを有する社会人が中心です。



本学にお越しになるには、都営大江戸線六本木駅、東京メトロ日比谷線六本木駅、東京メトロ千代田線乃木坂駅をご利用ください。